

# 川内再稼働 怒りの声ひびく

# 私たちは認めない

川内原発（九州電力・鹿児島県薩摩川内市）の再稼働にむけて鹿児島県の伊藤知事、県議会は7日、県民多数の反対と抗議を押し切って、再稼働「同意」を表明しました。県庁と県議会庁舎周辺には、異常な警戒態勢のもと、議会を傍聴できた人も傍聴できなかった人も、数百人の人々が県内外から集まって抗議行動を繰り広げました。怒りの声は――。

**絶対にあきらめない**



た。ほくたちの大地は、火山の大地です。この大地を選び、リスクを覚悟しながら、暮らしている。しかし彼らには、この土地への敬意がまったく感じられなかった。

●**飯島亮二さん(42)**  
 反原発を掲げ鹿児島で活動している30代中心の「天文館アトムズ」代表。県議会の傍聴してきました。伊藤知事や再稼働賛成した県議は、鹿児島県を捨てたのだと感じま

**選挙に反映させたい**



●**井上真紀さん(41)**  
 天文館アトムズ中学2年生の男の子のメッセージがあります。「あなた方はいま、確かにこの社会の中心になっっています。しかし、10年後、20年後の

社会の中心となる私たちが、今回、議員一人ひとりがどんな判断をして、あなた方も孫またかを見極めて、それを善き込まないでください。来年、鹿児島県議会議員選挙があります。この選挙にむけて、

**民意とはかけ離れた**



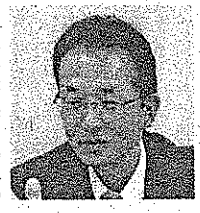
会事務局長（反原発・かごしまネット代表）伊藤知事と自民党など議会多数派は、民意とかけ離れた、川内原発再稼働「同意」を表しました。住民説明会では、95％の人が、再稼働反対



臨時県議会で再稼働賛成の陳情採択直後、抗議の声をあげる傍聴者＝7日、鹿児島県議会

の立場で発言しました。それにたいして、議会多数派は、数の論理で押し切った。それは、この鹿児島にも、三三「原子力ムラ」がない。

**国民的世論を広げる**



勢で、県民に隠れて再稼働を強行する姿勢に驚きました。逆にいえば、追いつめられているのは、伊藤知事であり、再稼働推進派です。彼らは私たち福島県民の現実を分かっているのだから、いやいやと痛感しますが、いっそう運動を強めて、国民的な世論を広げてください。

**民意を踏みにじった**



稼働をやめてほしい」という民意を踏みにじったという意味で、許せません。まだ再稼働が決まったわけではなく、たくさんハードルがあります。

●**野呂正和さん(63)**  
 「ストップ再稼働！ 3・11鹿児島集い実行委員会」のメンバー。伊藤知事は「再稼働ありき」で、手はずを踏んだのが住民説明会であり、補足説明会であり、今日の県議会の議決であったというように、多くの県民の「再

# 自由法曹団 抗議の声明

川内再稼働同意に

自由法曹団（荒井新

二団長）は7日、「住民

の意思を無視して鹿児島

県薩摩川内市議会、

同市長、鹿児島県議会

及び同県知事が川内原

発再稼働に同意したこ

とに対し強く抗議する  
声明」を発表しました。

鹿児島県知事、

「反対も多いが」

再稼働同意で

九州電力川内原発の

再稼働に同意を表明し

た鹿児島県の伊藤祐一

郎知事は、7日午後の

記者会見で、「反対も

多いので大変難しい判

断だが、頭の中では終

始一貫していた」と振

り返りました。

また、「福島であれ

ほどの不幸な事故が起

こり、安全神話が全部

崩れ、大変な状況に至

っているのは確かだ」

との認識を示す一方、

国のエネルギー情勢な

どから「当分の間、原  
子力発電の活用はやむ  
を得ない」と主張しま  
した。